

会社概要および 「交通空白」への取組紹介

2024年11月25日
株式会社電脳交通

01

会社概要 / 現在の事業内容

02

今後のプロジェクト

乗継特化タクシー予約サービス／標準化の推進

01

会社概要／現在の事業内容



社名	株式会社電脳交通 Denno Kotsu, Inc.
拠点	本社：徳島県徳島市寺島本町西一丁目5番地 アミコ東館6階 東京オフィス：東京都港区芝大門一丁目6番11号 Biz-ark芝大門2階
設立	2015年12月17日
資本金	資本金 1億円（2023年11月末時点）
従業員数	182名（2024年9月末時点：アルバイト含む）
事業内容	タクシー配車システム開発・提供 タクシー会社の配車業務受託運営サービス デマンド配車システムの開発・提供

主要株主

 第一交通産業グループ



 MKタクシー

 三和交通

 沖東交通グループ

 四国旅客鉄道株式会社
Shikoku Railway Company

 JR東日本スタートアップ株式会社
JR East Start UP Co., Ltd.

 JR西日本イノベーションズ

 三菱商事

 ENEOS イノベーションパートナーズ合同会社

 NTT docomo
NTT DOCOMO Ventures, Inc.



 5G Innovations

 JPインベストメント

 阿波銀行

 いよぎんキャピタル株式会社

 徳島大正銀行

 TOMONY HOLDINGS

タクシー事業者の基幹業務である配車業務(特に電話配車)をターゲットとし、
クラウド型配車システム「DS」(SaaS) および配車業務委託サービス「TaxiCC」(BPO)を展開

クラウド型配車システム DS



使いやすく、外部連携もしやすい配車システムの提供

配車業務委託サービス Taxi CC



365日24時間、日本全国の配車業務を代行

「DS」全国47都道府県のタクシー事業者導入

02

今後のプロジェクト

- 1.乗継特化タクシー予約サービス「タクジット(Taxit)」
- 2.標準化の推進

乗継特化タクシー予約サービス 「タクジット(Taxit)」

乗継特化タクシー予約サービス「タクジット(Taxit)」

電脳文通

電脳文通

列車内で降車後のタクシーを
事前に手配できるサービス

「タクジット」

地方都市における公共交通の利便性向上を実現

1



特急列車内の座席テーブルにある二次元コードよりタクシー手配フォームを読み込む

2



タクシー手配フォームに
氏名 電話番号 列車名
降車駅 を入力・選択する

3



電腦交通の配車システムで
予約を受領

4



申し込み者の降りる駅・到着
時刻に合わせてタクシーを手配

※Taxit : Taxi(タクシー)+Transit(トランジット : 乗換)の造語

概要

実証期間	2024年6月24日～11月30日
対象駅	香川県内：宇多津、丸亀、多度津 愛媛県内：伊予三島、川之江、今治
利用条件	・当日のみ利用可 ・降車駅到着時刻15分前まで予約可



JR四国 列車内タクシー配車WEBフォーム

臨時事時刻の15分前までにご依頼ください。
配車確定後のキャンセル・変更についてはタクシー会社にご連絡ください。
車両到着時刻は交通状況により多少前後することがございます。

氏名 **必須**
例：山田太郎

電話番号(ハイフンは不要) **必須**
※SMS送信のできる電話番号を入力してください
例：09012345678

お迎え日(当日のみ) **必須**
2024-05-31

列車名 **必須**
-

降車駅(乗車場所) **必須**
-

目的地 (任意)
☐ 目的地を地図から選択する (次のページで地図から選択)

その他 (任意)

利用規約
本サイトから取得する情報 (連絡先情報、予約データ等) は、記車やサービス改善等に活用させていただきます。

次へ進む

結果

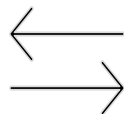
- 1. 鉄道→タクシーへの一定の乗継ニーズを確認
- 2. 相対的に乗降人員が少なく二次交通接続が乏しい駅での利用実績が多い

利用実績
一般非公表



タクシー会社

予約依頼



結果回答



列車内に二次元コード貼付

駅構内に二次元コード貼付

MaaSアプリに埋め込み

標準化の推進

MaaS2.0で前提としている地域交通全体の課題やMaaSの課題は、「**地域交通の課題解決**」という旗印のもと創業した電腦交通が捉え続けてきた様々な課題や「**タクシー業界の標準化推進**」というプロダクトの思想とも非常に近いものなので、今後様々な連携を鋭意進めていきたい。

■ 標準化推進に関する取り組み

2つの標準化推進を通して、**移動体験の質向上**と**タクシー会社の経営効率向上**を同時に実現していくことを狙う

生活者の移動体験の質向上



タクシー会社の経営効率向上

①**技術・仕様の標準化**による
各種アプリ接続のハードル低下

②**オペレーションの標準化**による
タクシー運用効率の向上

タクシー業界の標準化推進

官民PFへの期待と我が社の貢献

官民PFへの期待

- ①生活者の移動の質の向上とタクシー会社の経営効率の向上を両立させる取り組みの支援
- ②標準化領域のさらなる拡大
- ③各種アライアンスにおける障害の排除

我が社の貢献

